



藤中だより

保護者・地域に信頼される学校を目指して

〈目指す生徒像〉

- よく考え工夫して学ぶ生徒(知)
- 人と自分を大切にする生徒(徳)
- 心と体を粘り強く鍛える生徒(体)

令和7年4月8日 校長 竹田 聡

〈令和7年度のはじめにあたり〉

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、お子様の入学・進級おめでとうございます。

藤中学校長4年目となりました。これまでの経験を踏まえ、藤中のよさを大切にした学校経営に取り組んでまいりますので、本校の教育活動へのご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

〈令和7年度 入学式・第1学期始業式〉

校長式辞(抄)

桜が咲き誇るよき日に、ご来賓の皆様、新入生の保護者の皆様、全学年が揃ったこの体育館で、鶴ヶ島市立藤中学校第47回入学式を挙げていきますことに大きな喜びを感じております。

160名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

藤中学校の学校教育目標は「ともに学び 未来を拓く たくましい生徒の育成」です。これは、校歌の歌詞に込められた願いや思いをもとに作られています。中学校で出会う新たな仲間と、3年間ともに学び、自分の意志と力で未来を切り拓けるように、粘り強さと逞しさを備えて、藤中学校を巣立てるように、学んでください。

入学にあたり、私から三つの行動をお願いします。

一つ目は、「大人扱い」されることを理解してください。4月から電車やバスが大人料金になりました。これから段階的に大人と同じルールが適用されます。大人には、周囲の状況を考え、場にふさわしい行動が求められます。中学校はその練習の場です。藤中学校の3年間で、社会でも通用する行動を身に付けてください。

二つ目は、心と体の健康を心がけた生活をしてください。中学校の3年間は、心も体も急激に成長する時期です。食事や睡眠、適度な運動を心がけ、活力ある学校生活をしてください。そのためには、「早寝・早起き・朝ご飯」を中学校でも続けることが大切です。

三つ目は、時間を意識した生活をしてください。中学校では、部活動が始まり、小学校より下校時刻がおよそ2時間遅くなります。この時間をつくるために、時間の使い方を見直してください。特に、SNS、ネットやゲームに時間を取られすぎないように気を付けてください。藤中学校は、定期テストが年5回あります。定期テストは、範囲が広く、学んだことをしっかりと、使

いこなす力が求められます。そのためには家庭学習がポイントです。学校で理解し、家庭学習で定着するように、習慣化してください。

3年生、2年生の皆さん、進級おめでとうございます。また、昨日の準備登校、ありがとうございます。一生懸命取り組む姿、自分の分担だけでなく、遅れている人を手伝う姿勢、3週間前の卒業式準備よりスムーズにでき、嬉しく思います。新しく藤中学校に着任された先生たちも感心していました。これからも、心のもった活動、人を感動させる活動をお願いします。卒業生と約束したように、「We Love Fuji.」を合い言葉に、藤中のよさをしっかりと伝えてください。そのために、2年生には、「先輩らしい行動」を、3年生には、「藤中の手本」を期待しています。

新年度の始まりにあたり、私の好きな話を一つ紹介します。「私は今までに一度も失敗をしたことがない。一万通りのダメな方法を見つけただけだ。」これは、発明で有名なトーマス・エジソンの言葉です。失敗と思えることも、この方法ではうまくいかないことを学び、次に生かせばよいのです。藤中学校の体育館に、「感動は挑戦から」と書かれた横断幕があります。勉強も人付き合いも部活動も、最初からうまくいくことはありません。たくさん挑戦し、試行錯誤を重ねることで、成功したときに大きな感動が得られます。

保護者の皆様、お子様のご入学、おめでとうございます。私は、「中学校は社会性を身に付ける場」と考えています。中学校は義務教育の最後で、働くための基礎を培う場です。お子様に接していて迷うことがありましたら、「一緒に働きたい人」を考えてください。

そして、3年後にお子様ご自身が自分の意志で進路を決められるように、お子様の思いや考えをしっかりと聴き、自己決定ができるようにさせてください。

子どもをよりよく育てるという目的は、家庭も地域も教職員も同じです。ただ、それぞれの子どもにそれぞれの個性があります。家庭と学校が共通理解を図り、尊重し合い、その子に合った方法を学校と共に見つけられるようにお願いします。

結びに、私たち教職員が一丸となり藤中学校の教育に全力で取り組んでまいりますこととお約束し、校長式辞といたします。

在校生代表のこたば

春の暖かさが感じられるようになりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私たち2・3年生一同、心より歓迎いたします。

さて、今日から新しい仲間とともに藤中学校での学校生活が始まります。新入生の皆さんは、今、どのような気持ちですか。楽しみな反面、不安な気持ちもあるかと思えます。実際に、僕も2年前の入学式の時、不安の方が大きかったです。勉強が今までより難しくなるのか、部活動との両立ができるのか、といった不安がありました。今では日々の学校生活が楽しいです。今不安という人も、安心してほしいと思います。

僕から、これからの学校生活において大切にしてほしいことを三つ話します。

一つ目は、「人と多く関わる」ことです。クラスには、同じ小学校の仲間だけではなく、違う小学校の人もいます。縁あって同じクラスになった仲間です。仲の良い人たちだけと話すのではなく、多くの人と関わって仲間の輪を広げましょう。関わっていくうちに、意見がぶつかり合ってしまうことがあるかもしれません。しかし、それも大切なことではないかと思えます。いろんな考えの人が意見を出し合うことで、よりよい方向へ進むものだと思います。自分の視野を広げる機会でもあります。これからの中学校生活では、委員会や部活動、行事などでたくさんの人と関わるチャンスが増えていきます。チャンスをいかして、楽しく、充実した学校生活にしていってください。

二つ目は、「一人で抱え込まず、誰かに相談する」ことです。これからの3年間では、大きな壁にぶつかることがあるかもしれません。その時、一人で抱え込んではいけません。一人で抱えずに、信頼できる人や家族に相談してみましよう。相談は恥ずかしいことはありません。相談は、視野を広げることです。新しい発見があったり、課題が解決に向かいます。困った時は「人に頼る」ということ忘れないでください。

三つ目は、「何事にも全力で取り組む」ことです。中学校では、体育祭・文化祭・合唱祭という大きな行事があります。中学校の行事は、生徒が中心となって創り上げるものです。学年の仲間だけではなく、全校生徒で取り組む行事は、達成感もあり、最高の思い出ができます。全力

で取り組むからこそ、多くのことを味わうことができます。何事にも全力で取り組みましょう。

今日から中学校生活は始まりました。これから、たくさんの方に挑戦してみてください。時には、失敗することがあるかもしれません。しかし、そのような経験は、自分を成長させる大切なものと僕は実感しています。失敗を恐れず、たくさん挑戦をしてください。そして、中学校生活が充実した日々になるよう一緒に頑張っていきましょう。

新入生代表のこたば

春の訪れとともに、私たちは今日から藤中学校の仲間になります。

本日は、私たち新入生のために、このような素晴らしい入学式を開いていただき、ありがとうございます。

私たちは、これから中学校生活が始まることに胸を膨らませています。一方で、小学校生活の時とはまた違う、勉強や部活動、学校行事など、初めて体験することがたくさんあり、うまくやっていけるのか不安と心配な気持ちもあります。

しかし、その不安な気持ちも、小学校生活で学んだ「仲間と協力すること」や「挑戦することの大切さ」を生かして、胸を張って何事にも積極的に取り組んでいきます。

これからの3年間は、勉強だけでなく、仲間と協力することや目標に向かって努力することを通して、私たちが自分らしく、大きく成長できる大切な時間です。時には大きな壁にぶつかることもあるかもしれませんが、仲間と支え合い乗り越えていけるよう努力していきます。

また、中学校生活では、新しい出会いもたくさんあります。新しい友達や先生方との関わりを大切にし、お互いを尊重し合いながら、絆を深めること、それが楽しく充実した中学校生活を送るための鍵となり、多くのことを学び、自分を一歩ずつ成長させることにつながると考えています。

結びとなりましたが、私たち新入生は、これまで支えてくださった家族や先生方、友人に感謝しながら、新たな学校生活を踏み出していきます。私たちは、藤中学校の生徒として誇りをもち、家族や地域の方々から、「藤中学校の生徒は素晴らしい。」と思ってもらえるような中学校生活を送ることを誓います。

<新学期の抱負>

第2学年代表

僕は昨年度の反省を活かし、今年度に向けていくつかの目標を立てています。

まず一つ目は、計画的に勉強を進めることです。昨年は計画を立てたものの、実際にはその計画に追いつけず、結果的に勉強が不足してい

る分野が生じてしまいました。今年度は、より余裕を持った計画を立て、計画通りに進めることで、全ての範囲をしっかりと理解し、テストに望めるようにしたいと思っています。特に、苦手な科目に重点を置き、定期的に自己評価を行い、確認することで、効果的な学習を実現したいです。

二つ目は、部活動における取組です。昨年度は先輩方にほとんど勝てず、大会でも期待した成果を上げることができませんでした。今年度は、昨年の経験を踏まえ、より積極的に効率的な練習を行い、後輩に対しても積極的に指導することで部活の士気を高め、結果として大会での活躍につなげていきたいと思っています。特に、ダブルスでの協力する力を向上させるために、自分自身の技術向上だけでなく、仲間との連携を強化することも頑張りたいと思っています。そして、失敗から学び、改善を重ねることで、より強い部活動や個人を作り上げていきたいと思っています。

三つ目は、先輩としての行動についてです。これから僕たち2年生は、先輩として1年生を引っ張っていく役割を担います。そのため、部活動や委員会など、様々な場面で1年生に対して、僕たちがかつて先輩方から受けたようなサポートを行い、信頼される存在になりたいと思っています。また、2年生として修学旅行や各種行事の実行委員などの役割が増えていく中で、当事者意識を持ち、積極的に行動することで、より良い結果を生み出す2年生になりたいです。特に、後輩たちが安心して相談できる環境を整え、後輩の成長をサポートすることで、部活動や学校全体の活気を生み出すことができます。そのためには私たちがこの1年間を通じて、全員で力を合わせ、先輩として後輩を引っ張りながら、さらに自分たちも成長していくことが重要です。そして、先輩としての責任を果たすだけでなく、後輩たちにとって良き手本となるよう努める必要があります。先輩としての行動は、単に言葉で指導するだけでなく、自らの行動で模範を示すことも重要で、だからこそ責任感が一層必要となってきます。私たち2年生が一丸となり、互いに支え合いながら成長していくことで、部活動や学校全体の雰囲気さらに良くなるようにしていきましょう。

このように、今年度、僕は計画的な勉強、部活動での積極的な取り組み、そして先輩としての行動を通じて、自分の成長を目指していきます。私たち2年生が一丸となり、成長を感じられる素晴らしい1年にしていきましょう。

第3学年代表

春の訪れとともに、今日から新学期のスタートです。皆さんはもう今年度の目標などは立てましたか？私は今日から3年生となり、藤中学校

の顔である、最高学年にもなります。そこで私は、これから学年全体として意識していきたいことを三つ話したいと思います。

一つ目は、メリハリをつけることです。私たちの良いところは元気のあるところですが、反面、メリハリに欠けることが課題でした。学級委員主催のキャンペーンを行うと、メリハリがつくのですが、期間が開くと、再びキャンペーン前のようにメリハリがない日が多くなったりしていました。しかし、2年生の集大成である修学旅行では、一人ひとりが周りを見て、今何をすべきかを考え、学ぶところでは学び、楽しむときは全力で楽しむ、といったメリハリのある最高の行事にできました。これは、私達の学年は「やればできる」ということを証明できた出来事だと思っています。しかし、最高学年になるにあたっては、このことが常にできるようにしなければいけません。これからは修学旅行時のように、一人ひとりが今何をすべきかを考えて行動するようにしましょう。

二つ目は、何事も全力で取り組むことです。私達の学年は、活気があり、行事などで全力で盛り上げられるところがいいところです。しかし、今年は最高学年にあたり、盛り上がるだけでなく、下級生のお手本になることも必要です。私達はこれまで、先輩方に多くのことを教わりました。部活動では、熱心に取り組む姿勢。体育祭では、競技のコツを教わり、競技に対して全力で取り組み、応援する姿勢。文化祭では、どの学年よりも盛り上がり、その場を明るくする姿勢。合唱祭では、後輩の手本となるようなメッセージ性の込められた歌声、真剣に直前練習に挑む姿勢。その他多くの、先輩方から教えていただいたことを、私達は教える立場となります。先輩方が受け継いでくださった藤中学校の良さを守り、下級生にそれを伝えられるようにしましょう。

三つ目は、受験生としての意識を高めることです。私達は今年受験生となります。「今日の成果は過去の努力の結果であり、未来はこれからの努力で決まる。今感情に負けてサボったらそれに見合う未来がやってくる。今、最善を尽くそうと、自分にできることを精一杯すれば、こちらもそれに見合う未来がやってくる。」という言葉があります。受験勉強は時に辛く、挫けそうになることもあるでしょう。しかし、そんな時こそ、中間の存在が必要です。今まで共に過ごした学年の仲間と、励まし合いながら、受験の荒波を乗り越えていきたと思います。

私達は今日から、最高学年になりました。常に、藤中学校の顔であるということをお忘れず、行動しましょう。今日から卒業まで一日一日を大切にし、全員が笑顔で卒業できるような学年を作っていきましょう。

<4月の主な行事>

8日(火)入学式・始業式 9日(水)教科書配付 10日(木)給食開始・新入生歓迎会・部活動見学
11日(金)発育測定・仮入部開始 14日(月)個人写真撮影 15日(火)～24日(木)教育相談期間
16日(水)全国学力学習状況調査(3年のみ)国・数・理 22日(火)小中合同引渡訓練(第二小・藤小)
23日(水)・24日(木)尿検査 25日(金)部活動入部届提出(本入部)
26日(土)土曜授業(弁当持参)13:30～授業参観・保護者会 28日(月)振替休
30日(水)短縮4時間 完全下校13:40 部活動なし